



# みやぎ紫金草合唱団ニュース

通算 451号

2023年/第12号/12月9日(土)発行/担当:佐藤/事務局:022-372-8277 岡村 <http://sikinso.jimdofree.com>

## ☆☆充実感いっぱいPinoの会発表会・全員確実に力がついている☆☆

「目いっぱいおしゃれしましょう」という岡村さんの言葉を受けて、目いっぱいおしゃれをして晴天のもと家を出たのが11月19日(日)8時30分。9時30分藁の家のドアを開けた時に田村さんの歌声が響いていた。個人発表者のリハーサルが始まっていた。

さっと席について目を上げたら「ぼくは戦争だいきらい」と毛筆で書かれた大きな額が目に入った。いい字だった。その時ブザーが鳴り「リハーサルの練習時間は一人5分、きっかり5分です」と事前に言われていたことを思い出した。侑子さんがピアノの上にストップウォッチを置いて操作している。歌手と侑子さんとの距離は1メートル、客席の最前列とも1メートル、歌っている人にはどんな風に見えるのだろうか。後ろを振り向くと松本先生が立っていた。真正面でしっかり聴いている。

集団での「カノン」3曲の練習。あんなに何度も練習したのに、自分の場所は何処?というのが情けない。そのあとにピアノの人の練習。松本先生がピアノも教えていらっしゃるということが初めて分かった。「準備をしっかりと本番に臨みましょう」との先生の言葉でリハーサル終了。

ゆっくり会場を見回した。震災前に2度来たことがあるけれどこうだったかしら?と思った。でもとても落ち着く。コンサートがたまに行われるというが、とても雰囲気があった。ここに初めて来た時、今我が家の玄関前に置いてあるお地藏様2体を買った。いつも見ている、我が家の守り神だ。震災で転げ落ちてところどころ色が違っているが。

昼食はパスタ、牡蛎とみそ味2種類から選んでとあらかじめ言われていたが、どちらも食べたい私が迷っていたら、あや子さんが「半分ずつ食べよう」と言ってくれたのでそれに乗ってしまった。両方食べることができて気持ちが和んだ。川島さんと薮田悦ちゃんがエプロンをつけて働いていたので「すぐどこかでアルバイトができるよ」と言ってしまった。

13時、「オーオオオーオ オーオオオーオ オーオオオーオ・・・」と声講座に入った時から練習してきた「カノン」でコンサートが始まった。いい声で歌えたと思った。松本先生から、「声講座の人たちは合唱の人たちで、一人で歌うことは初めての人が多いと思います。温かい目で見てください。」との言葉があった。

田中真理子さん、田村蒸治さん、斎藤智子さん、寺野淳子さん、難波はるみさん、皆川多喜子さん、板橋豊子さん、星八重子さん、島村幸子さん、初めてソロを聴きました。姿勢正しく、情緒たっぷり、緊張して、それでも歌詞をしっかりと読みしめて歌っている姿は素敵でした。阿部あや子さん、紫金草物語で少女のソロを聴いて以来2度目。相変わらずでした。岡村朋子さん何度聞いてもすばらしい、精進しているのですね。朋子と智子の二重唱、スッキリ並んだ二人の表情は頬が上がって目がぱっちり、先生がいつも話している歌う時の表情がこれだなと思った。

全員での「コーヒーはいかが」の後のコーヒータイム。「コーヒー飲みたくなかった?」の私の質問に、将さん、とみちゃん、川島さんが声をそろえて「飲みたくなかったよ」と答えてくれた。お互いにノリがいい。あや子さんが「パウンドケーキ」を差し入れてくれた。「いくつ作って来たの」「53」「3ヶ残ったから50人はいる!!」思わず笑顔になった。どれだけの人が来てくれるのだろうか?気がかりだったので。

個人のプログラムの最後は阿部さんと寺野さんの二重唱「逢えてよかったね」。「いつまでもいつの日もこんな風に寄り添い歌い続けたい」のフレーズが何度も繰り返された時、この曲が最後でよかったと思った。

ピアノ伴奏をしてくださった高橋侑子さんの紹介があった。「朝からずっと一人でみんなの伴奏を続けてくださって、普通なら、もう一人いてもいいのに・・・」と松本先生。さわやかな顔で歌手に寄り添ってくれた、長い時間。感謝。

でも大トリは松本先生、カーディガンを脱いだら真っ赤なブラウス、裾が不ぞろいの黒のスカート、銀の靴。カルメンがそこにいた。ステップの音とともに黒いカスタネットが鳴り出した、リズムカルに。カスタネットがこんなに鳴るものだとは思わなかった。後半は独唱、バラの花がどこからか出てきて(手品?)・・・さすがプロ、ブラボーの嵐が・・・。

「Viva La Musica」(音楽ばんざい)を全員で歌ってPinoの会のコンサートの幕を閉じた。合唱で参加するコンサートとはまた違って、初めての体験だった。ほのぼのとした優しい気持ちになれて嬉しい時間だった。

葛西さんのメールから、「お疲れさまでした!何かと不手際があったかと思いますが、すばらしい発表の場が実現できてよかったと思います。ソロの皆さんの魂の歌声に聞きほれました。本当にお疲れさまでした。」岡村さんも「とても素敵な会になり皆さん有難う!」と。岡村さん、本当にご苦労様でした。これからもよろしくお願ひします。(佐藤)

※Pinoとは「松」のこと、花言葉は「不老長寿」。歌うことは体のために、気持ちのために本当に良さそう。続けよう。

※松本先生からいただいたクッキーは仏壇に供え、真っ赤なガーベラはテーブルの上に。ありがとうございました。

※皆川さん、素敵なプログラムありがとうございました。プログラムは記念品、思い出ですね。

※庄子良一さん、ご一緒できなくてとても残念です。来年もまたリクエストしてくれる人もいました。今度こそですよ。

## Pinoの会 ファミリーコンサートに出演して

板橋 豊子

私の今年最大のイベントが終わった。

4月、軽い気持ちで「声の出し方講座」の受講を申し込んだ私は、一人1曲コンサートで歌うと聞き、ヒ〜と真っ青になった。何しろカラオケも避けて通って来たのだから。だが、今更やめるとは言えず。昔NHKみんなのうたを一緒に聞いていた亡父が「この歌いいなあ」といったのを思い出して「さとうきび畑」を歌うことにした。レッスンでは、毎回声は出ず、リズムは外れ、歌詞は覚えられず、出るのは冷や汗ばかり。松本先生もさぞや困ったことと思う。

ドキドキブルブルなまま当日を迎えた。薫の家のアットホームな雰囲気と秋保の自然の中で少し心が落ち着いてくるのを感じた。オープニングのカノンでは、気持ちが盛り上がってきた。そして、子どもたちのかわいいピアノ演奏、その応援のおいちゃんおばあちゃん。皆さんの個性あふれる歌声に、「生活の中に音楽があるって素晴らしいな」とつくづく感じた。

自分の独唱のことはあまり思い出せない。多分声はうわぶり、音も相当外れていたと思う。でも出来はどうであれ、一生懸命最後まで歌いきれたことだけで満足だ。

60を過ぎて、一つステップアップした自分が嬉しい。そして来年は何を歌おうかと考えている自分が恐ろしい。

今まで熱心に指導して下さった松本先生、私のハチャメチャな歌にピアノを合わせて下さった侑子さん、本当にありがとうございました。これからもどうぞよろしくをお願いします。

※「千里の道も一歩から」「ちりも積もれば山となる」すばらしい格言は生きている。毎月第1、第3火曜日、10:00~11:00、年齢に逆らってあなたの今の声を保つために、今回のコンサートが証明です。さあセンターの扉をたたこう。大歓迎です。※

### 《レッスン記録・11月11日(土)》

S12 A12 T3 B4 松本先生 高橋侑子さん	計33名
1) 体ほぐし・発声	
2) 「UDAUBE」	1回
3) 「歌い続けよう ともに」	97分
初めての曲・祭典のオープニング曲	

※11月3日に行われた第1回創作曲についての話し合い結果の報告。応募者は矢目さん、藪田さん、岡村さん、皆川さんの4人。考える・書く・応募する・すばらしい。

### 《レッスン記録・11月17日(金)》

S10 A7 T2 B3 松本先生 高橋侑子さん	計24名
1) 「紫金草」	1回
2) 「歌い続けよう ともに」	47分
3) 「ふる里からの手紙」	28分
4) 「地球のうた」	13分
5) 「笑顔がかさなれば」	10分

## 松本先生のコンサート

10月11日のメモリアルコンサートのアンケートを見せて頂いた。コンサートで「小さな町から」を歌ったので感想が載っているからということで。

「これからもメモリアルコンサートを続けてください」の言葉に、松本先生の日ごろの姿勢が垣間見れてとても嬉しかった。33人の文章の中に、松本先生のコンサートにかける思いが、オペラの曲の生演奏にじかに触れた感動がにつづられていた。

【「小さな町から」・じ〜んとしみしました。初めて聴きましたが胸を打たれる曲でした。・小林さんの曲を聴けて感動しています。・懐かしく熱いものがこみ上げてきました。】の言葉にこの曲を歌って下さって本当に感謝です。

「世界のあちこちで戦火が厳しくなって心痛む日々、今日は湧き上がる美しい歌の海に心遊ばせていただき豊かな一時を過ごさせていただき、有難うございました。」の文章に触れて、書く聴衆が、書かせる先生が素晴らしいと思った。

### 《レッスン記録・11月25日(土)》

S13 A9 T3 B4 松本先生 高橋侑子さん	計31名
1) 「UDAUBE」	1回
2) 「歌い続けよう ともに」	54分
3) 「ふる里からの手紙」	34分

### 《レッスン記録・12月1日(金)》

S11 A10 T2 B3 松本先生 高橋侑子さん	計28名
1) 体ほぐし・発声	
2) 「紫金草」	1回
3) 「歌い続けよう ともに」	24分
4) 「ふる里からの手紙」	28分
5) 「咲き広がれ 命の花よ」	43分

※祭典の1部で歌います。合同練習までは、他の人をリードできるように覚えましょう。



## 《 今 後 の 予 定 》

- ・12月15日(金) 夕練 15:30~ うたごえセンター
- ・12月23日(土) 昼練 10:00~ 荒町市民センター
- ・1月13日(土) 総会 10:00~ うたごえセンター
- ・1月19日(金) 夕練 15:30~ うたごえセンター
- ・1月27日(土) 昼練 10:00~ 宮城野区中央市民センター 音楽室

楽譜 「歌い続けよう ともに」「ふる里からの手紙」「咲き広がれ 命の花よ」「あなたが夜明けを上げる子どもたち」

1月13日(土)は総会です。23日に総会資料を手渡しできるように事務局では話し合いをしています。教育の全国大会に向けての話し合いも7回になりました。内容も具体的になり、やらなければならないことが見えてきました。コンサートの時以上に全員の力を出して行動する時です。紫金草団員が率先して行動しなければ協力をお願いするのも気が引けます。ステージではたくさんの人と歌いたいです。成功しかないので。

【ここまで文字だけのニュースを読んでいただいてありがとうございます。老眼鏡が手放されなくなった方々に感謝です】